



ひばり

若松小学校・府中第二小学校
特別支援教室「ひばり」教室便り

令和6年10月7日 No.6
府中市立若松小学校
拠点校校長 生井 信太郎

2学期がスタートし、1か月余りが過ぎました。朝夕の涼しい風に、ひと足ずつ秋の訪れを感じる季節となりました。これまでは、長く続いた夏の暑さや急な天候の変化に、疲れや不調を感じる人も多かったのではないかと思います。10月を迎え、これからが秋本番。読書やスポーツ、芸術など、それぞれの「秋」を穏やかな季節の中で味わうことができます。2学期中盤は、学年や学校行事に向けての取り組みが多くなっていく時期でもあり、それらに挑戦しようとする子、普段の生活の中で決めた目標に向かって頑張ろうとする子など、それぞれが思い思いに少しずつ進もうとしていきます。いつも以上に頑張ったり、普段とは違う活動が多くなったりすることから、疲れも出やすく、少し落ち着きがなくなったり、元気がなくなったりすることがあるかもしれません。ぜひご家庭では、子どもたちが程よく力を抜いて過ごせるように、早く寝かせたり、おうちの人に伝えたいことを話す時間を作ってあげたりしていただけたらと思います。子どもたちそれぞれが自分の思いの達成を目指して「できた」と思える経験ができるよう、三者で更なる連携をしていきましょう。

10月の学習予定

低・中学年グループ		高学年グループ	
個別学習	▣個に応じた課題	個別学習	▣個に応じた課題
小集団学習	▣個々のグループに合わせた内容 ・「あったか言葉・ちくちく言葉」 ・「言葉でやりとり」	小集団学習	▣個々のグループに合わせた内容 ・「分かりやすく伝えよう」 ・「相談・協力」

今後の予定

- ★10月16日(水) 月曜グループ振替指導③ (水曜グループの指導はありません)
- ★10月24日(木)、25日(金)、29日(火)
学級訪問日 (ひばりの指導はありません)
- ★11月18日(月) 若松小・二小振替休業日
- ★11月25日(月) 6校時、26日(火)～29日(金)
ひばり面談期間 ※右記「2学期面談について」をご覧ください。
- ★12月16日(月) 若松小振替休業日 (月曜グループの指導はありません)
- ★12月17日(火) ひばり2学期指導終了

★9月の学習から★



低・中学年グループ 『自分の気持ち・人の気持ち』

1学期に学習した“いい気持ち・いやな気持ち”、“気持ちを表す言葉”の学習を土台にして、まずは顔のイラストや写真の表情から気持ちを考える学習をしました。雰囲気て気持ちを感じ取る子もいましたが、明らかに“いやな気持ち”の表情を“うれしい”と言う子もいました。顔のパーツのどんなところに注目すると良いかを教わると、「口（口角）が下がっているから“がっかり”。」「目も口も大きく開いているから“びっくり”。」などと、注目すべき所に目を向けて気持ちを考えられるようになっていきました。次に、『どんな気持ちクイズ』で先生や友達のクイズ（出来事）を聞いて、その時の気持ちを想像したり、そう考えた理由を発表したりしました。相手の話（出来事）という“見えないもの”から気持ちを考えることは、顔や写真など“見えるもの”よりも想像を働かせなければならない分、難しいことです。クイズという形式から、「正解したい。」と思う子も多いので、「相手の気持ちを考えることが一番大事」と伝えながら取り組ませると、頭の中でたくさん想像を働かせ、時には自分の経験とも重ねながら、大いに悩んで相手の気持ちを考える子どもたちの姿が見られました。気持ちがぴったり当たらなかったときでも、友達の気持ちやその理由を聞いて、「なるほどね。」と共感する声が聞かれました。今後も『人の気持ち』についての学習を続ける中で、具体的にどのように相手に声をかけたり接していったらよいかを考え、実際にやってみる経験をしていきます。

高学年グループ 『こんなときどうする？』（困ったとき編）



日常生活の様々な場面で、「分からないな」「どうすればいいんだ」と感じることは大人、子どもに関わらず多々あると思います。そんなとき、子どもたちの中には、その気持ちを言葉にできず黙ってしまったり、分からないままやり続け、やがてはいらいらしてやる気がなくなっていったり…などという様子が見られることがあります。『こんなときどうする？』では、そんな“困ったとき”を授業の中に設定し、経験した上で、“どうしたらよいか”を考えていきました。子どもたちからはわりと早くに「聞く（質問する）」という方法が出されましたが、実際には、聞くことが恥ずかしかったり、分からないことは“良くないこと”という思いから聞けずいたりする子が多かったです。誰かの助けを借りず、一人でできるのが良いこと…という思いが強い子も見られました。感心したのは、「別にどうもしなくていいや。」と取り組まない子が見られなかったことです。「できるようにになりたい」「何とかしたい」という気持ちをもちながらも、具体的にどうしたらよいか分らなかつたり、思い込んだところから一歩を踏み出せなかつたりするようでした。“困ったときのススメ”として具体的な方法を学び、もう一度活動を再開すると…「周りを見るようにしたら何か分かってきた!」「質問をしてみたら先に進めた!」という感想とともに「できた!」という喜びの声がたくさん聞かれました。今回の学習を通して積んだ、思いを行動に移す経験や、行動して「よかった」「できた」という経験を活かして、子どもたちが普段の生活の中でも“困ったとき”に実践していけるよう、今後も声をかけ励ましていきます。



★2学期面談について★

ひばりの個人面談を11月下旬に行います。（昨年度までとは期間が変わっています。）

どのご家庭とも必ず行いますので、別に配布される「ひばり個人面談のお知らせ」で詳細をご確認いただき、日程の予備調査票ご提出をお願いします。

★ひばり学習会について★

8/30に予定されていたひばり学習会では、若松小・二小両校での中止決定が当日となり、ご参加を予定されていた方々には多大なるご迷惑をおかけしましたことを深くお詫び申し上げます。とても楽しみにして下さっていた保護者の方々からのお声と、講演をぜひ実現させたいという講師、ひばり教員一同の思いもあり、現在、両校と講師とで日程の再調整ができるかどうかを検討しています。実施の可否を含め、後日改めてお知らせをする予定です。

